

ごみの埋立処分場

23区のごみは、燃やしたり細かく砕いた後、東京港にある埋立処分場に運ばれます。

現在埋め立てを行っている「中央防波堤外側埋立処分場」と「新海面処分場」は、合わせて今後50年以上の埋め立てが可能ですが、限りがあります。ごみを減らして、1日でも長く使うことが重要です。

●埋立時期と埋立量



資料提供：東京都港灣局 (とうきょうとこうわんきょく)

©東京都 (とうきょうと)

埋立処分場のうつりかわり

埋立処分場を長く使うために、平成9年からは、すべてのごみを燃やしたり細かく砕いたりしてから埋め立てています。

